

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	「漱石枕流」	配当時間	1
学習のねらい	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。		
言語活動例	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。		
学習指導要領の指導事項	ア 古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	「紀昌貫虱」	配当時間	1
学習のねらい	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。		
言語活動例	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	「孟母断機」	配当時間	1
学習のねらい	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。		
言語活動例	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。 ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	「畏饅頭」	配当時間	1
学習のねらい	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の言動の意図や話のおもしろさを味わう。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の言動の意図などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の言動の意図などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の言動の意図を読み取る。	登場人物の言動の意図を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	「不顧後患」	配当時間	1
学習のねらい	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	「王昭君」	配当時間	1
学習のねらい	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の言動の意図や心情を理解する。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話の展開を読み取り、登場人物の言動の意図や心情について考えようとする。	話の展開を読み取り、登場人物の言動の意図や心情について考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の心情を理解する。	登場人物の心情を理解している。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	漢詩（近体詩）	配当時間	3
学習のねらい	情景と作者の心情が融合した境地を味わうとともに、漢詩の構成などについて理解する。		
言語活動例	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。		
学習指導要領の指導事項	ア 古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解すること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとする。	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとしている。	行動の観察
読む能力	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解する。	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解している。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	漢詩の詩形や押韻などについて理解する。	漢詩の詩形や押韻などについて理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	司馬遷「史記」	配当時間	7
学習のねらい	話の展開を読み取るとともに、古代中国の歴史が持つおもしろさや登場人物の魅力を読み味わう。		
言語活動例	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。 ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとする。	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。	行動の観察
読む能力	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取る。	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 『史記』や司馬遷について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 『史記』や司馬遷について理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	屈原「漁父辞」	配当時間	2
学習のねらい	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察
読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	李白「春夜宴桃李園序」	配当時間	2
学習のねらい	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。		
言語活動例	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。		
学習指導要領の指導事項	ア 古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解すること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察
読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	駢文の特徴を理解する。	駢文の特徴を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	周敦頤「愛蓮説」	配当時間	2
学習のねらい	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察
読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	柳宗元「送薛存義之任序」	配当時間	2
学習のねらい	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取り、執筆動機を考える。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	文章にこめられた心情や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた心情や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察
読む能力	文章の展開を理解するとともに、作者の執筆動機を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、作者の執筆動機を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 唐宋八大家について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 唐宋八大家について理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	儒家・道家の思想	配当時間	4
学習のねらい	儒家・道家の思想を理解するとともに、人間の生き方やあり方についての考えを深める。		
言語活動例	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	個々の相違点を意識しながら、儒家・道家の主張を理解しようとする。	個々の相違点を意識しながら、儒家・道家の主張を理解しようとしている。	行動の観察
読む能力	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取る。	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 儒家・道家の思想について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 儒家・道家の思想について理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	李復言「魚服記」	配当時間	2
学習のねらい	話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取るとともに、日本の古典文学と読み比べる。		
言語活動例	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物のあり方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物のあり方などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取る。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	李景亮「人虎伝」	配当時間	3
学習のねらい	話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取るとともに、日本の近代文学と読み比べる。		
言語活動例	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。		
学習指導要領の指導事項	エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取る。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	日本の漢詩文	配当時間	2
学習のねらい	作品にこめられた詩情を読み取るとともに、日本文化と中国文化の関係について考える。		
言語活動例	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。		
学習指導要領の指導事項	エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	作品の理解を通して、日本文化と中国文化の関係について考えようとする。	作品の理解を通して、日本文化と中国文化の関係について考えようとしている。	行動の観察
読む能力	それぞれの作品が表現している内容や情感を理解する。	それぞれの作品が表現している内容や情感を理解している。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	日本における漢詩文の歴史を理解する。	日本における漢詩文の歴史を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	「三国志」の世界	配当時間	4
学習のねらい	話の内容を的確に読み取り、登場人物の心情を考えるとともに、その人間像を読み比べる。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	それぞれの場面に描かれた人間像を読み比べようとする。	それぞれの場面に描かれた人間像を読み比べようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取る。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	漢詩（古体詩）	配当時間	6
学習のねらい	情景と作者の心情が融合した境地を味わうとともに、漢詩の構成などについて理解する。		
言語活動例	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。		
学習指導要領の指導事項	エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとする。	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとしている。	行動の観察
読む能力	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解する。	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解している。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	古体詩の詩形の多様性について理解する。	古体詩の詩形の多様性について理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	孟[ケイ]「人面桃花」	配当時間	2
学習のねらい	話の展開を的確に読み取るとともに、登場人物の心情を理解する。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	当時の中国における死生観や恋愛観について考えようとする。	当時の中国における死生観や恋愛観について考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の人間像と心理の動きを読み取る。	登場人物の人間像と心理の動きを読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	李復言「杜子春伝」	配当時間	3
学習のねらい	話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取るとともに、日本の近代文学と読み比べる。		
言語活動例	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。		
学習指導要領の指導事項	イ 古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察
読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取り、杜子春の人間性を理解する。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取り、杜子春の人間性を理解している。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	司馬遷「史記」	配当時間	7
学習のねらい	話の展開を読み取るとともに、古代中国の歴史が持つおもしろさや登場人物の魅力を読み味わう。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとする。	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。	行動の観察
読む能力	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取る。	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	思想と寓話	配当時間	7
学習のねらい	儒家・道家をはじめとするさまざまな思想を理解するとともに、人間の生き方やあり方についての考えを深める。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 オ 古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	個々の相違点を意識しながら、それぞれの思想家の主張を理解しようとする。	個々の相違点を意識しながら、それぞれの思想家の主張を理解しようとしている。	行動の観察
読む能力	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取る。	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 諸子の思想について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 諸子の思想について理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	柳宗元「捕蛇者説」	配当時間	2
学習のねらい	筆者の論旨を的確に理解し、自己のものの見方や考え方を豊かにする。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	筆者がこの文章を書いた意図を理解しようとする。	筆者がこの文章を書いた意図を理解しようとしている。	行動の観察
読む能力	筆者が考える幸福と政治の本質を読み取る。	筆者が考える幸福と政治の本質を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	唐宋八大家について理解する。	唐宋八大家について理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	蘇軾「赤壁賦」	配当時間	2
学習のねらい	情景や叙情の描写の美しさを味わうとともに、作者の人生観を理解する。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	この文章に見られる作者の人生観を理解しようとする。	この文章に見られる作者の人生観を理解しようとしている。	行動の観察
読む能力	情景や叙情の描写の美しさを読み味わう。	情景や叙情の描写の美しさを読み味わっている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

三省堂『高等学校古典B 漢文編』（古B 305）評価規準例案 資料

教材名	韓愈「師説」	配当時間	2
学習のねらい	論の展開を整理し、筆者の論旨を的確に理解するとともに、自己のものの見方や考え方を豊かにする。		
言語活動例	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。		
学習指導要領の指導事項	ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。 エ 古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。		

評価の観点	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法
関心・意欲・態度	筆者がこの文章を書いた意図を理解しようとする。	筆者がこの文章を書いた意図を理解しようとしている。	行動の観察
読む能力	「師」について筆者がどのように考えているかを読み取る。	「師」について筆者がどのように考えているかを読み取っている。	行動の分析 記述の確認
知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 唐宋八大家について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 唐宋八大家について理解している。	記述の点検